

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ゆくはし療育支援センター おひさま教室		
○保護者評価実施期間	令和7年1月20日		～ 令和7年2月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和7年1月20日		～ 令和7年2月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	令和7年1月20日		～ 令和7年2月21日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 15
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先の施設のアンケートより連携の必要さを改めて感じる事が出来た。期待されていること強味としては言語聴覚士、作業療法士、臨床心理士である専門職視点の意見を伝える事が出来ることである。	同じ事業所内に複数の種類の専門職が所属している為、ケースカンファレンスや朝礼などを通して課題やアプローチを共有しやすく、色々な視点を持ち訪問先に支援の仕方や特性を伝えることが出来る	専門知識の向上として研修会への参加
2	療育を行っている専門職が直接訪問先に伺い、必要な支援を具体的に伝えることが出来る	ご家族に訪問先での様子や訪問先と共通認識として持った事を具体的に分かりやすく伝える	具体的に分かりやすく伝える事、共通認識を持つために継続的な連携を図る
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問回数が二ーズがあるにも関わらず少ない。	人材不足が原因だと思われる	人材確保と人材育成を法人の課題として取り組んでいるが補填として訪問の他の連携を構築し利用される方を支援していくよう取り組む
2			
3			